			20	021年度	授業概要	Ę					
教科名	政治	社会科学 治·経済、倫理	社会	担当者	齋藤 理恵	学習塾 (実務経験34年)	非常勤				
学 科	4	\務員速修学 [;]	科		公務員試験第2版	·	1				
コース					公務員試験第2版	社会科学問題集(TAC)					
学 年		1年		******	補助プリント						
総時間数		96時間		→ 使用教材 							
開設している	講義	演習	実習								
授業の種類	60時間	36時間	0時間								
授業目的	入学してから	、学してから6ヶ月間で、公務員試験科目の基礎から応用と短期集中プログラムで、一次試験上位合格を目指す。									
検定目標	特になし	こなし									
校外実習	特になし										
授業概要	 た感がく編編編編編編編編編編編編編編編編編編編編編編編編編編編編編編編編編編編編	かとしたの記 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第	習 犬 第 本 本 本 本 会 会 閣 閣 戦 戦 力 声をな 編 憲 憲 人 人 人 第 第 第 第 、 治 度 い 諸 治 、 、 、 、 編 編 編 3 3 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第	次社章 編編編 经	目指す。出身校に よる受験期の変更 治、第2編経済 1章:市場の形態 2章:景気気を融政 2章:景気気政氏 3章:財民 第4章:国 第4章:国 第4章:国 第4章: 第4章: 第4章: 第4章: 第4章: 第4章: 第4章: 第4章:	策	の知識に細かく対応				
成績評価の 方法と基準	出席状況、	受業態度及び	模擬試験の成	対績を考慮し、	優・良・可・不可の約	絶対評価とする。					

			20	021年度	授業概要	Ę					
教科名		人文科学 日本史		担当者	齋藤 理恵	学習塾 (実務経験34年)	非常勤				
学 科	4	公務員速修学	科		公務員試験第2版 人文科学テキスト (TAC)						
コース				=	公務員試験第2版	k 人文科学問題集(TAC)					
学 年		1年		-	補助プリント						
総時間数		48時間		使用教材							
日日 テルコー・フィンフ	講義	演習	実習								
開設している 授業の種類	30時間	18時間	0時間	-							
授業目的	入学してな	入学してから6ヶ月間で、公務員試験科目の基礎から応用と短期集中プログラムで、一次試験上位合格を目指す。									
検定目標	特になし	になし									
校外実習	特になし										
授業概要	を中心の流行 1. ガイダンス 2. 第2章章 3. 第3章章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章	とけ、今安安倉武国国戸江江明明終た状第国時時時の時時時戸戸治治戦寒と間のする。 1:21 〜 初代代明期期間の中後議論のが、21 〜 を挑棋期が、1 〜 ではは、1 〜 1 〜 1 〜 1 〜 1 〜 1 〜 1 〜 1 〜 1 〜 1 〜	習を行い、一語を行い、一語を行い、一語を行い、一語を行い、一語を表している。 といる はい	次試験合格を により予想され 古朝:1 1 仁の乱):1 :代:1 :代:2	目指す。出身校に	習。12Wまでを目処に全範囲終了を よる履修内容を調査・把握し、個々の などに柔軟に対応するための体制を	の知識に細かく対応				
成績評価の 方法と基準			模擬試験の成	対積を考慮し、	優・良・可・不可の創	絶対評価とする。					

			20	021年度	授業概要	Ę					
教科名		人文科学 世界史		担当者	齋藤 理恵	学習塾 (実務経験34年)	非常勤				
学 科	1	公務員速修学	科		公務員試験第2版	-					
コース					公務員試験第2版	及人文科学問題集(TAC)					
学 年		1年		- 	補助プリント						
総時間数		48時間		- 使用教材							
日子リ デンス	講義	演習	実習								
開設している 授業の種類	32時間	16時間	0時間								
授業目的	入学してな	入学してから6ヶ月間で、公務員試験科目の基礎から応用と短期集中プログラムで、一次試験上位合格を目指す。									
検定目標	特になし										
校外実習	特になし	特になし									
授業概要	を中心 行 1. ガ 7 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章	さした実践演 デ状況など諸船 な、自己紹介、 洋史:1 デ注: デ: デ: デ: デ: デ: デ: デ: デ: デ: デ	習を行い、一次 の社会情勢(1~3 4~5 生;1 成;1~4 成;5~7 ~5	欠試験合格を	目指す。出身校に。	習。12Wまでを目処に全範囲終了を はる履修内容を調査・把握し、個々の などに柔軟に対応するための体制を	の知識に細かく対応す				
成績評価の 方法と基準				対績を考慮し、	優・良・可・不可のキ	絶対評価とする。					

			20)21年度	授業概要	Ę				
教科名		人文科学 地理		担当者	齋藤 理恵	学習塾 (実務経験34年)	非常勤			
学 科	4	公務員速修学	科		公務員試験第2版	-				
コース					公務員試験第2版	反人文科学問題集(TAC)				
学 年		1年			補助プリント					
総時間数		48時間		使用教材						
開設している	講義	演習	実習							
授業の種類	30時間	18時間	0時間							
授業目的	入学してから	6ヶ月間で、公	҈務員試験科目	目の基礎からに	応用と短期集中プロ	コグラムで、一次試験上位合格を目	指す。			
検定目標	特になし	になし								
校外実習	特になし									
授業概要	を中流 7 ス 地 地 世 世 世 世 世 世 世 世 1 1 1 1 1 2 1 3 1 4 1 1 4 1 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4	と状、図図界界界界界界の国国にたい、図図界界界界界界界の国国にたい、コロ図とは、対象のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	習を行い、一ジャの社会情勢に をの社会情勢に できる。 できる。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	欠試験合格を作 こより予想され 1題:1	目指す。出身校に。	習。12Wまでを目処に全範囲終了を はる履修内容を調査・把握し、個々の などに柔軟に対応するための体制を)知識に細かく対応す			
成績評価の 方法と基準	出席状況、持	授業態度及び	模擬試験の成	対績を考慮し、	優・良・可・不可の紅	絶対評価とする。				

			20	021年度	授業概要	Ę.			
教科名		人文科学 文学·芸術		担当者	齋藤 理恵	学習塾 (実務経験34年)	非常勤		
学 科	4	公務員速修学	科		公務員試験第2版 人文科学テキスト (TAC)				
コース					公務員試験第2版	反 人文科学問題集(TAC)			
学 年		1年		- 	補助プリント				
総時間数		24時間		- 使用教材 -					
開設している	講義	演習	実習						
授業の種類	13時間	11時間	0時間						
授業目的	入学してから	6ヶ月間で、公	*務員試験科	目の基礎から	応用と短期集中プロ	コグラムで、一次試験上位合格を	目指す。		
検定目標	特になし								
校外実習	特になし								
授業概要	を中心 の流行 1. 第1章 章 2. 第1章 章 3. 第2章 章 4. 第2章 章 5. 第2章 章 6. 第3章 章 8. 第3章 9. 第3章	とした、 楽 楽 洋 洋 洋 本 本 本 日 文 文とした。	習を行い、一次の社会情勢に 6 12 ~18 ~25 3 6 -9	欠試験合格を	目指す。出身校に。	習。12Wまでを目処に全範囲終了 はる履修内容を調査・把握し、個々 などに柔軟に対応するための体制:	の知識に細かく対応		
成績評価の 方法と基準	出席状況、	授業態度及び	模擬試験の原	战績を考慮し、	優・良・可・不可の約	絶対評価とする。			

教科名	自然科学			担当者	久保 孝	学校教育	非常勤			
		数学 公務員速修学科	Ed .			(実務経験28年) 				
学 科	7	3750 貝坯修士1	7		公務員試験 地方	「初級・国家一般職テキスト(T.	AC)			
コース										
学 年		1年		│ - 使用教材						
総時間数	24時間		1 医用软物							
開設している	講義	演習	実習							
授業の種類	24時間	0時間	0時間							
授業目的	入学してから	入学してから6ヶ月間で、公務員試験科目の基礎から応用と短期集中プログラムで、一次試験上位合格を目指す。								
検定目標	特になし									
校外実習	特になし									
	1. 2次関数0	Dグラフ								
	2. 2次関数0	の最大・最小								
	3. グラフと方	程式の解								
	4. 共有点の	数と判別式								
	5. グラフと不	等式·領域								
	6. 三角比									
	7. 鈍角の三:	角比								
	8. 三角比の									
授業概要	9. 正弦定理									
	10. 余弦定理									
	11等差数列									
	12. 等差数列									
	13. 等比数列									
	15. 順列	リマン作山								
	16. 組み合材	o#								
	17. 確率	<i>,</i> =								
	17. WE年									
成績評価の										

教科名		自然科学 物理		担当者	久保 孝	学校教育 (実務経験28年)	非常勤				
学 科	4	公務員速修学	<u></u>		公務員試験 地方初級・国家一般職テキスト(TAC)						
コース							<u> </u>				
学 年		 1年		1							
総時間数		24時間		使用教材							
WO HO I BY	-# **		th 12	<u> </u> 							
開設している 授業の種類		演習	実習	-							
	24時間	24時間 0時間 0時間									
授業目的	入学してから	6ヶ月間で、公	務員試験科目	目の基礎からに	芯用と短期集中プログ	ブラムで、一次試験上位合格を	生目指す。				
検定目標	特になし	持になし									
校外実習	特になし										
	1. 波の基本:	1. 波の基本式、種類、性質									
	2. 光波(光速	度、可視光線	!)								
	3. 光波(屈折	fの法則)									
	4. 光波(分散	女、スペクトル、	散乱、偏光)								
	5. 音波(音の										
	6. 音波(音速	、回折、反射.	、屈折)								
		り、ドップラーダ	効果)								
		本用語と単位									
授業概要	9. オームのシ										
	10. ジュール										
	12. 並列回距										
	13. 交流	п									
		滋場から受ける	カ(フレミング	がの左手の法 身	IJ)						
	15. 電磁誘導		•	1-17							
	1										
	16. 放射線の	D種類と性質									

			20)21年度	授業概要	英				
教科名		自然科学 化学		担当者	久保 孝	学校教育 (実務経験28年)	非常勤			
学 科	4	\務員速修学	科		公務員試験 地方	・ ち初級・国家一般職テキスト(TAC)	1			
コース										
学 年	1年									
総時間数		24時間		- 使用教材	使用教材					
開設している	講義	演習	実習	=						
授業の種類	24時間	0時間	0時間	=						
授業目的	入学してから	6ヶ月間で、公	҈務員試験科目	目の基礎からに	芯用と短期集中プロ	コグラムで、一次試験上位合格を目	指す。			
検定目標	特になし	:Iこなし								
校外実習	特になし	特になし								
授業概要	2. 同素体、同素体、同3. 化学結合 4. 原子量、分5. 化学反 応 6. 三態変化 7. ドルトンの 8. 質量パー・9. モル濃度・10. 酸・塩 12. 中和の量 13. 酸化・還	可体、イオ類、 ボ 分 セ 質 解 塩 的 元 酸 イ エ 大 工 大 類 は い ま 度 ル 再 化 、 環 ・ 東 ・ 東 ・ 東 ・ 東 ・ 東 ・ 東 ・ 東 ・ 東 ・ 東 ・	と特徴 物質量、アボ 化学の基本 ルルの法則、 気体の溶解 中和 口滴定	、電子親和力 ガドロの法則 則 気体の状態方						
成績評価の 方法と基準	出席状況、	受業態度及び	模擬試験の成	対積を考慮し、	優・良・可・不可 の	絶対評価とする。				

			20	021年度	授業概要	Ę					
教科名		自然科学 生物		担当者	齋藤 寿	学習塾 (実務経験34年)	非常勤				
学 科	4	公務員速修学	科		公務員試験 地方初級・国家一般職テキスト (TAC)						
コース					必要に応じ旺文社	土生物基礎問題集より抜粋、補	充				
学 年		1年		_ - 使用教材	+m*-+						
総時間数				使用软构							
開設している	講義	演習	実習								
授業の種類	24時間	0時間	0時間								
授業目的	入学してから6ヶ月間で、公務員試験科目の基礎から応用と短期集中プログラムで、一次試験上位合格を目指す。										
検定目標	特になし										
校外実習	特になし										
授業概要	を中心 の流行 1. ガイダンス 2. テキスト等 3. テキストト 4. テキストストト 5. テキストストト 6. テキストト 7. テキストト 8. テキスト 9. テキスト 9. テキスト	とした実践演	習を行い、一次の社会情勢に導入 増加 を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	欠試験合格を こより予想され 用) と維持)) 遺伝子の本体	目指す。出身校による受験期の変更な	習。12Wまでを目処に全範囲終 はる履修内容を調査・把握し、個 などに柔軟に対応するための体質	々の知識に細かく対応				
成績評価の 方法と基準	出席状況、	授業態度及び	模擬試験の原	艾績を考慮し、	優・良・可・不可の績	絶対評価とする。					

 丰常勤									
入学してから6ヶ月間で、公務員試験科目の基礎から応用と短期集中プログラムで、一次試験上位合格を目指す。									
寺になし									
特になし									
気団、前線、日本の気候と気圧配置									
プレートテクトニクス、プルームテクトニクス 地震、P波・S波、震度、マグニチュード 地震波の伝わり方、地球の内部構造 気象現象、雲の種類、風の種類 天体の種類、太陽の大気、太陽の諸現象 地球の自転、フーコーの振り子、日周運動 地球の公転、年周視差、年周光行差 太陽系、地球型惑星と木星型惑星 惑星現象 ケプラーの法則、ハッブルの法則 出席状況、授業態度及び模擬試験の成績を考慮し、優・良・可・不可の絶対評価とする。									

			20)21年度	授業概要	Į					
教科名		文章理解 英語		担当者	金谷 克憲	学校教育 (実務経験38年)	非常勤				
学 科	4	公務員速修学	<u></u>		公務員試験 地方初級・国家一般職テキスト (TAC)						
コース					高卒程度公務員記	式験直前対策模擬試験1~20回	(TAC)				
学 年		1年		- 使用教材							
総時間数		24時間									
開設している	講義	演習	実習								
授業の種類	24時間	24時間 0時間 0時間									
授業目的	国家公務員	国家公務員一般高卒程度および地方公務員初級試験に合格するための英語の知識定着									
検定目標	特になし										
校外実習	特になし										
授業概要	1 文章理解 (1) 文章 文型 (2) 語・制 (4) 文章 イク 会関 演 (4) 文章 イク 会関 演 (4) 文章 理解 (1) 文章 理解 (1) 文章 理解	詞)・句・節 問題 (空欄補充) オム・接続詞 女 司 題									
成績評価の 方法と基準	出席率(85 提出課題 授業態度	%)									

			20	021年度	授業概要	Į	
教科名		文章理解 国語		担当者	福士 純子	学校教育 (実務経験40年)	非常勤
学 科	1	公務員速修学和	斗		公務員試験 地方初級・国家一般職テキスト(TAC)		
コース					高卒程度公務員詞	式験直前対策模擬試験1~2 0 [回 (TAC)
学 年	1年						
総時間数			─ 使用教材				
開設している	講義	演習	実習				
授業の種類	8時間	16時間	0時間				
授業目的	国家公務員	一般高卒程度	および地方公	務員初級試駐	剣に合格するための	国語の知識定着	
検定目標	特になし						
校外実習	特になし						
	1. 現代文読	解-トピック					
	2. 現代文読	解−対立項					
	3. 現代文読	解−比喩・例示					
	4. 現代文読						
	5. 古典読解						
	6. 古典読解						
	7. 古典読解						
	8. 文章理解	演省 ● 解祝					
授業概要							
成績評価の 方法と基準	出席率(85 提出課題 授業態度	i%)					

			20	021年度	授業概要	Đ					
教科名	判图	新推理/資料!	解釈	担当者	齋藤 寿	学習塾 (実務経験34年)	非常勤				
学 科	4	公務員速修学 [。]	科		公務員試験 地方初級・国家一般職テキスト (TAC)						
コース											
学 年		1年									
総時間数		96時間		世 一 世 用 教 材	使用教材						
開設している	講義	演習	実習								
授業の種類	48時間	48時間	0時間								
授業目的	入学してから	6ヶ月間で、公	҈務員試験科目	目の基礎からに	芯用と短期集中プロ	コグラムで、一次試験上位合格を	目指す。				
検定目標	特になし										
校外実習	特になし	特になし									
授業概要	特になし 前期:テキストおよび準拠ワークを使用し、1週あたり1章を目標として学習。12Wまでを目処に全範囲終了を目指す。13W~20Wl:を中心とした実践演習を行い、一次試験合格を目指す。出身校による履修内容を調査・把握し、個々の知識に細かく対応すの流行状況など諸般の社会情勢により予想される受験期の変更などに柔軟に対応するための体制を常に意識しながら緊引 1. ガイダンス、自己紹介、導入、義務教育内容確認テスト 2. テキスト第1編・第1章と第2章(命題・論理・暗号)、第2編・第1章(資料解釈の基礎) 3. テキスト第1編・第3章と第4章(対応関係の勝敗・対応) 4. テキスト第1編・第5章と第6章(対応関係の類推とうそつき問題)、第2編・第2章(構成比) 5. テキスト第1編・第7章と第8章(順序の序列・大商・数値) 6. テキスト第1編・第7章と第10章(順序の追し越し・親族関係、位置)、第2編・第3章(増減比) 7. テキスト第1編・第11章と第12章(方位・集合) 8. テキスト第1編・第13章と第14章(魔法陣・道順)、第2編・第4章(指数) 9. テキスト第1編・第15章と第16章(手順・曜日) 10. テキスト第1編・第15章と第16章(手順・曜日) 11. テキスト第1編・第19章と第20章(平面図形の軌跡・正多面体) 12. テキスト第1編・第19章と第20章(平面図形の軌跡・正多面体) 12. テキスト第1編・第21章(立体の構造) 13. 実践演習・直前対策模試(全20回)を前期終了まで行う。										
成績評価の 方法と基準	出席状況、	授業態度及び	模擬試験の成	対績を考慮し、	優・良・可・不可のキ	絶対評価とする。					

			20	021年度	授業概要						
教科名		数的推理		担当者	笹 崎 晴 菜	学習塾等 (実務経験10年)	常勤				
学 科	4	公務員速修学	科		公務員試験 地方初級・国家一般職テキスト (TAC)						
コース					高卒程度公務員試	、 大験直前対策模擬試験問題 (TAC))				
学 年		1年			補助プリント						
総時間数		96時間		一 使用教材							
開設している	講義	演習	実習								
授業の種類	56時間	40時間	0時間								
授業目的	入学してから	入学してから6ヶ月間で、公務員試験科目の基礎から応用と短期集中プログラムで、一次試験上位合格を目指す。									
検定目標	特になし										
校外実習	特になし	持になし									
授業概要	特になし 1. テキスト第2編・第1章(文章題)鶴亀算・割合と比 2. テキスト第2編・第1章(文章題)損益計算・食塩水の濃度 3. テキスト第2編・第1章(文章題)速さ・旅人算 4. テキスト第2編・第1章(文章題)流水第・時計算 5. テキスト第2編・第1章(文章題)流水第・仕事算 6. テキスト第2編・第1章(文章題)n進法・覆面算 7. テキスト第2編・第2章(図形)三角形・四角形・合同 8. テキスト第2編・第2章(図形)三角形の五心・面積・円周角 10. テキスト第2編・第2章(図形)円と接線・空間図形 11. テキスト第2編・第3章(場合の数)場合の数・順列・円順列 12. テキスト第2編・第3章(場合の数)強なの数・順列・円順列 12. テキスト第2編・第3章(場合の数)強なの数・順列・日順列 13. テキスト第2編・第3章(場合の数)強なの和事象・積事象 14. テキスト第2編・第3章(場合の数)排反・余事象・独立な事象 15. 実践演習・直前対策模試(全20回)の解説 16. 分野別演習問題										
成績評価の 方法と基準	出席率(85 定期試験(提出課題										

			20)21年度	授業概要	E	
教科名	道	値性トレーニン	グ	担当者	笹 崎 晴 菜	学習塾等 (実務経験10年)	常勤
学 科	4	\X 務員速修学	科		適性検査演習問	題 全80回(ウィネット)	
コース					適性試験演習問	題 (TAC)	
学 年		1年					
総時間数		72時間		使用教材			
開設している	講義	演習	実習				
授業の種類	0時間	72時間	0時間				
授業目的	国家公務員一	一般高卒程度を	および地方公科	务員初級試験	に上位合格するた	めの、適性トレーニング。	
検定目標	特になし						
校外実習	特になし						
	1. 適性試験	演習					
	2. 採点						
	3. 復習						
	4. 点数分析						
	5. 講評						
授業概要							
成績評価の 方法と基準	出席率(85 提出課題	%)					

L

			20	021年度	授業概要		
教科名	作	文/小論文対	策	担当者	齋藤 寿	学習塾 (実務経験34年)	非常勤
学 科	4	公務員速修学	科		<u> </u>		-
コース							
学 年		1年		<u> </u>			
総時間数		24時間		使用教材			
開設している	講義	演習	実習	_			
授業の種類	10時間	14時間	0時間				
授業目的	国家公務員-	-般高卒程度な	および地方公	務員初級試験に	に合格するための、	作文力養成。	
検定目標	特になし						
校外実習	特になし						
授業概要		法		コおよび表現力 *知識および思	を養成する。 考法を養成する。		
成績評価の 方法と基準	出席率(85% 提出課題 授業態度	6)					

			20	021年度	授業概要		
教科名		模擬試験		担当者	笹 崎 晴 菜	学習塾等 (実務経験10年)	常勤
学 科	4	公務員速修学科					
コース							
学 年		1年					
総時間数		72時間		使用教材			
開設している	講義	演習	実習				
授業の種類	0時間	72時間	0時間				
授業目的	国家公務員一	-般高卒程度	および地方公	務員初級試験	に上位合格するための	の、模擬試験演習	
検定目標	特になし						
校外実習	特になし						
授業概要	1. 模擬点 2. 採 2 3. 4. 点 講評 5. 講評	演習					
成績評価の 方法と基準	出席率(85 提出課題	%)					

			20)21年度	授業概要			
教科名		試験対策		担当者	笹 崎 晴 菜	学習塾等 (実務経験10年)	常勤	
学 科	4	公務員速修学	科					
コース								
学 年		1年		<u></u> ★田老+ +				
総時間数		34時間		使用教材				
開設している	講義	演習	実習					
授業の種類	1時間	33時間	0時間					
授業目的	Word、Excel、	簿記、税法な	どの検定取得	:				
検定目標	特になし							
校外実習	特になし							
授業概要	1、計画作成2、検定対策							
成績評価の 方法と基準	出席率(85 提出課題	%)						

			20	021年度	授業概要	5				
教科名	I	ビジネスマナー	_	担当者	丹代朋美	(実務経験25年)	常勤			
学 科	4	公務員速修学	科		社会でいきる 実	践ビジネスマナー(ウィネット)				
コース					ビジネス実務マナー検定3級 実問題集(早稲田教育出版)					
学 年		1年		- 使用教材						
総時間数		92時間		设用叙 例						
開設している	講義	演習	実習							
授業の種類	60時間	32時間	0時間							
授業目的				くマナーを身に した知識を日7	付ける。 常生活の中でも実証	浅する。				
検定目標	実務技能検定協会 ビジネス実務マナー検定3級									
校外実習	なし									
授業概要	なし 1. 社会人としての心構え(社会人としての心構えと資質、職場のマナー、身だしなみ、会社組織と人間関係) 2. 挨拶と基本動作(立つ姿勢、お辞儀、椅子の立ち座り、歩き方、表情) 3. 言葉遣いの基本(敬語の基本、間違えやすい敬語) 4. 電話応対(電話の特性、電話の受け方、電話のかけ方、伝言メモ)の知識と実践、FAXの取り扱い 5. 訪問マナー(アポイントを取る、応接室マナー、紹介の仕方)の知識と実践 6. 来客応対(受付応対、名刺交換、取り次ぎ、案内、お茶の出し方、見送り)の知識と実践 7. 指示の受け方、報告の仕方の知識と実践 8. ビジネス文書(社内文書、社外文書)の作成知識 9. 交際業務(慶事弔事のマナー)の基礎知識 10. テーブルマナー(立食バイキングスタイル、洋食フルコース)の基礎知識 11. 会議のマナーと基礎知識 12. 情報の整理(資料管理・名刺整理)と伝達、情報の扱い方 13. 事務機器と事務用品 14. ビジネス実務マナー検定対策問題の解答、解説									
成績評価の 方法と基準	・出席率(85%・提出課題・授業態度	%)								

			20	21年度	授業概要	Ę	
教科名		職種研究		担当者	笹 崎 晴 菜	学習塾等 (実務経験10年)	常勤
学 科	4	公務員速修学	타				1
コース							
学 年		1年					
総時間数		238時間		使用教材			
開設している	講義	演習	実習				
授業の種類	20時間	218時間	0時間				
授業目的	国家公務員一	一般高卒程度を	および地方公科	务員初級試験	に合格するための	、二次試験対策。	
検定目標	特になし						
校外実習	特になし						
授業概要	1. 自 2. 職 理 对 3. 志 接 理 对 討 発 5. 卒業 発 5. 卒 業 4. 本 表	の作成					
成績評価の 方法と基準	出席率(85 提出課題	%)					

			20	021年度	授業概要	Ī				
教科名		PC実務 Word・Excel			笹 崎 晴 菜	学習塾等 (実務経験10年)	常勤			
学 科	公務員速修学科 1年 109時間			30時間でマスター Word2016(実教出版)						
コース				30時間でマスター	Excel2017(実教出版)					
学 年				Word表計算処理	技能認定試験 3級問題集【2016	対応】(サーティファイ				
総時間数			- 使用教材 -	Excel表計算処理	技能認定試験 3級問題集【201	7対応】(サーティファ				
開設している	講義	演習	実習							
授業の種類	20時間	89時間	0時間							
授業目的	Word、Excelを とを目的とす	Word、Excelを用いて、ビジネス社会における通常必要とされるビジネス文書処理、表計算処理を行う知識と技術を身につけることを目的とする。								
検定目標		ナーティファイ ソフトウェア活用能力認定委員会 Word文書処理技能認定試験 3級 ナーティファイ ソフトウェア活用能力認定委員会 Excel表計算処理技能認定試験 3級								
校外実習	特になし									
授業概要	2. 効率的に 3. 内容 ・電源のオン ・USBの取 ・文字書の ・文書機能 ・ワークラフ	 ・電源のオンオフ ・USBの取り扱い方 ・文字入力 ・文書作成 ・編集機能 ・ワークシートの活用 								
成績評価の 方法と基準	出席率(85 提出課題 授業態度	5%)								

			20	021年度	授業概要	Ę.					
教科名		会計実務		担当者	柳館陽介	申告指導経験 (実務経験5年)	常勤				
学 科	4	公務員速修学	科		簿記入門(全経3	Ⅰ 級商業簿記)テキスト+解答集セット	 、ルビ対応版(TAC				
コース											
学 年		1年		******							
総時間数		72時間		使用教材							
開設している	講義	演習	実習								
授業の種類	72時間	0時間	0時間								
授業目的	【所得税法】			基本的スキルことを目的とす	を身につけることを る。	5目的とする。					
検定目標	全国経理教育 全国経理教育	育協会 簿記销 育協会 所得和	能力検定 3級 说法能力検定	· 3級							
校外実習	特になし										
授業概要	・商品・現金、預金、預金、預金、取 部本・ を で を で で で で で で で で で で で で で で で で	取引 会取引 手形取引 手形 資金 記さ税 薄組織 ままな ままままままままままままままままままままままままままままままままま		oれる会計処理 はける基本的な	型を学ぶ。 知識を身につける	o					
成績評価の 方法と基準	・出席率(85・授業における										

			20	021年度	授業概要	2					
教科名		就職対策 I 硬筆書写		担当者	鳴海 美奈子	(日本教育書道会指導者経験あ り)	非常勤				
学 科	3	公務員速修学	科		中塚翠涛の30日できれいな字がかける ペン字練習帳(宝島社)						
コース											
学 年	1年										
総時間数			使用教材								
開設している	講義	演習	実習								
授業の種類	3時間	6時間	0時間								
授業目的		正しくペンを持ち、くせ字をなおす。 きれいな文字を書くポイントをつかみ、全体のかたちや止め、はね、払いなど、文字をイメージをつかみバランスの良い文字を書く 練習をする。									
検定目標	なし	ټل									
校外実習	なし	なし									
授業概要	2. ①氏名の3. 筆漢字(大) 6. 行 書 名 字 力 し 筒 賀 言 歴 行 13. 招 14. 招 15. 出 15.	整え方・基本点いて、ひらがなわれる線について、本字の偏っった。 (事) でいいです でいった でいった でんき でんき でんき でんしょう でんき でんしょう かい	im (こついて 練習 いて、漢字練 、ひらがな(大 て、文例(大ノ いて、地名練 いて、数字練 練習	②ひらがなに 習 人字)練習 (字)練習 図	ついて ②点と線(さついて、止め・ハネ・払いについて	、氏名の練習				
成績評価の 方法と基準	・出席率(85 ・授業での様										